

2012 年度大会のお知らせ（予告）

2011 年 9 月 1 日
日本農業経済学会

開催日程：2012 年 3 月 29 日（木）、30 日（金）
の 2 日間（1 日目：シンポジウム・
総会，2 日目：個別口頭報告・ポス
ター報告・特別セッション・日韓シ
ンポジウム）

開催校：九州大学（箱崎キャンパスおよび伊都
キャンパス）

個別報告および特別セッションにかかる留意事
項、大会参加費徴収方法、今後のスケジュール等
は以下の通りです。

1. 個別報告は「口頭報告」と「ポスター報告」
の 2 つに分けられます。なお、口頭報告とポスタ
ー報告の両方に同じ発表テーマや内容で申し込む
ことはできません。また、異なる内容であっても、
口頭報告、ポスター報告で筆頭者となるものは、
それぞれ一人一報告に制限することとしています。

2. 「特別セッション」は、大枠の共通テーマの
下で、グループ内の誰かが座長になり、2～4 の研
究報告を行い、グループ内での討論とともに、会
場参加者との質疑も行う研究発表の場です。報告
者およびコメンテーターの数、時間配分等は企画
提案者に任されますが、全体時間としては、概ね
1.5～3.0 時間程度に収めてください。科研費等
によってグループで共通テーマの下に研究を進め
ているものについてその研究の成果を公表したい場
合等でこのセッションを活用してください。時間
帯につきましては、極力多くの会員が参加でき
るよう配慮いたしますが、プログラムの編成、大会
運営上、個別報告等との同時並行的開催とならざ
るを得ないことが多いので、予めご承知おきく
ださい。また、特別セッションの内容をもとに「日
本農業経済学会論文集」（『農業経済研究』別冊、
以下『学会論文集』と略）への投稿を希望される
場合には、投稿予定者が原稿提出段階から一般の
個別報告（口頭報告およびポスター報告）と同様
の手続きを取った上で、学会事務局に申し出てく
ださい（ただし、この場合の締め切りは2012 年 1
月 6 日（金）とします）。執筆要領およびその
他の手続きにつきましても、一般の個別報告による
投稿論文と同様の扱いといたしますので、個別報

告の投稿に関する要領ならびに留意事項について
もご確認ください。

3. 「報告者等の会員要件」については、「個別
報告」の場合、少なくとも 1 名は申込みの段階で
本学会員でなければなりません。連名で報告され
る場合は、全員が会員である必要はありませんが、
全員が会員でない場合、少なくとも 1 名は、個別
報告の申込み前に本学会ホームページ（HP）の
「入会申請フォーム」を用いて入会を済ませてお
いてください。ただし、個別報告終了後の『学会
論文集』への投稿は、筆頭著者が会員であること
が必要です。このため、後に『学会論文集』投稿
を予定している場合には、実際の『学会論文集』
の審査が個別報告の際の評価と連携させつつ進め
られることを勘案すれば、個別報告時点から、「少
なくとも 1 名」と言った場合、筆頭報告者自身が
会員となっておくことが望ましいでしょう。なお、
個別報告と『学会論文集』投稿で筆頭者を替える
ことは、上記と同様の理由から避けてください。

「特別セッション」については、企画提案者は、
本学会員であることが必要ですが、セッションで
の報告者、コメンテーター等については、制約は
ありません。

4. 「個別報告申込要項・発表要領」等は、学会
HPへ11 月 1 日（火）に掲載いたします。なお郵
送を希望される方は、下記の学会事務局（農林統計
協会）へハガキまたはメールで「申込み要項、発表
要領等の郵送希望」と書いて送付先を明記し申込
みくださればお送りします。

5. 「個別報告」の申込みに際しては口頭報告、
ポスター報告ともに、12 月 19 日（月）までに、
3 点の書類等（①報告申請票、②報告要旨、③『学
会論文集』の規程にそって作成された報告論文）
を提出する必要があります。なお、「③報告論文」
の作成方法は、学会HP掲載の「報告論文の作成
方法」あるいは 2010 年度『学会論文集』末尾掲
載の投稿規程に準ずるものとします。例年、申し
込み段階では分析途上で結論が得られていないも
のについて、「予告編」のような形で、論文や要旨
を提出される方が散見されます。これについては、
以前から申し込み段階で論文として完成している
ことが要件となっており、本来そのようなものは

個別報告として受け付ける要件を満たしておりません。これを厳格に審査し、結論の書かれていない論文は形式的に不備なものとして受け付けないこととしますので、この点に十分ご留意ください。

6. 「特別セッション」での報告を希望されるグループは、①代表者および座長のお名前、②全体テーマおよびセッションの趣旨、③報告者名・報告テーマ、コメンテーター名、④希望所要時間、をまとめて2012年1月6日(金)までに提出する必要があります。ただし、会場数の制約のため、先着順といたします。現在、最大3~4会場(セッション数6~8)を想定しております。なお、上記のうち①~③は、そのまま「大会報告要旨」の原稿とします。字数等の様式の厳格な指定はしませんが、前年度「大会報告要旨」の例を参考として1ページに収まる範囲で作成してください。また、希望所要時間については、1.5~3.0時間の目安に収まるものであれば極力希望を尊重しますが、大会全体運営とプログラム編成上、時間の短縮等をお願いすることがありますので、予めご承知おきください。

7. 「口頭報告」は、5に定める提出物に不備があった場合、企画委員会による判断で報告をお断りする場合があります。また、企画委員会が口頭報告からポスター報告へ変更(もしくはその逆の)を依頼することがあります。

8. 「ポスター報告」は、プログラムで指定された時間に行う報告(10分間:7分間のプレゼンテーション+3分間の質疑応答)に加えて、昼休みの閲覧者への説明・議論を適切に行うことが義務づけられています。この両方を適切に行ったことを企画委員会が確認できた場合、ポスター報告を行ったものとします。また、ポスターの報告論文を(口頭報告と同じ条件で)『学会論文集』へ投稿することが可能となります。ポスターのサイズはAゼロ判を厳守してください。ただし、数枚を貼り合わせたものでも構いません。またポスター報告については、ポスターの内容と当日のショートスピーチを審査の上、「ポスター賞」を授与します。

9. 個別報告「口頭報告」、「特別セッション」報告時に液晶プロジェクターを用いる場合のプレゼンテーション用ファイル(pdfのみ)は、原則として事前(2012年3月12日(月)まで)に電子メール(あるいはUSB等での郵送も可能)で、学会事務局(農林統計協会)へ送付してください。なお、ファイルの差し換えは原則として認められません。詳しくは、11月1日(火)に掲載されます

HP、あるいは11月上旬に学会より送付される案内状の指示に従ってください。

10. 大会参加費(3,000円)および懇親会費(金額未定)については、昨年度は開催校の規程により事前振込としておりましたが、今回は例年どおり、大会当日に受付で現金を徴収しますので、ご注意ください。

11. 今後のおおよそのスケジュールは次のようになります。あくまで暫定的なものですので、今後の案内等で十分に確認してください。

今後の主な日程：

(注：提出先は全てのものが下記の学会事務局)

- ①本「2012年度大会のお知らせ(予告版)」のHPへの掲載(9月1日(木))
- ②「2012年度大会のお知らせ(詳細版)」のHPへの掲載、会員への送付(11月1日(火))
「申込要領・発表要領等」のHPへの掲載、郵送希望者への送付(11月1日(火))
「大会参加および個別報告意向調査」ハガキ同封およびメールでの意向調査
- ③個別報告「口頭報告」の申込み締切り(報告申請票、報告要旨、大会論文集の規程にそって作成された報告論文の提出(電子メールまたは郵送)：12月19日(月)17:00)
- ④個別報告「ポスター報告」の申込み締切り(報告申請票、報告要旨、大会論文集の規程にそって作成された報告論文の提出(電子メールまたは郵送)：12月19日(月)17:00)
- ⑤「特別セッション」の申込み締切り(電子メールまたは郵送)：2012年1月6日(金)17:00
- ⑥個別報告「口頭報告」の座長決定(2月中旬)
- ⑦学会事務局(農林統計協会)から座長予定者へ審査関係書類の送付(2012年2月中旬)
- ⑧プレゼンテーション用ファイルの事務局への提出期限(電子メール、郵送)：2012年3月12日(月)
- ⑨「口頭報告」「ポスター報告」「特別セッション」：大会2日目、2012年3月30日(金)の予定

学会事務局：

〒153-0064 東京都目黒区下目黒3-9-13(目黒・炭やビル)

(財)農林統計協会内

日本農業経済学会事務局(担当：武石)

電話：03-3492-2988 FAX：03-3492-2942

e-mail：aesj@aaafs.or.jp

学会HP：<http://www.aesjapan.or.jp/>